

新年のご案内

〒567-0012 茨木市東太田二丁目九一三二
 浄土真宗 西福寺
 本願寺派
 TEL072-622-3725 FAX072-622-3725

み光に照らされて、新年を迎えることができます。

皆様には如何お過ごしでしょうか。

平成二十五年最初のご案内を申し上げます。

がん たん え

元旦会

日時 一月 一日 (祝) 昼一時

講師 本願寺中央講師



足利孝之師

■「一年の計は元旦にあり」。阿弥陀様の御前で、新年を迎える私の心を見つめたいものです。お屠蘇進上。今年も福引を行います。お楽しみに。

■足利先生、兵庫県尼崎市、安養寺住職。教誨師として多くの死刑囚を看取られたご経験から阿弥陀様のお慈悲について分かりやすく熱くお話し下さいます。

■お寺は、死を穢れたものとして遠ざけたりしません。大事な方を亡くされた方は、是非お寺にご参拝下さい。

●年末年始のお参りについて

誠に勝手ながら左記の通り、年末年始は、お逮夜参りをお休みいたします。

この期間内に月命日を迎えられる方は、12月30日までの都合の良い日をご連絡いただければ、お伺いいたします。もしくは、当山の元旦会にご参拝下さい。

何卒、ご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

年内：12月30日(日)まで

新年：1月5日(土)から

*葬儀など緊急の際は、ご遠慮なくお寺までご連絡下さい。TEL 072-622-3725

西本願寺御正忌報恩講

親鸞聖人のご遺徳を偲び、751回忌にあたる御正忌報恩講法要が9日逮夜(たいや)から16日の満日中(まんにつちゅう)まで7晝夜、28座にわたり本山・御影堂で営まれます。

親鸞聖人のご祥月(しょうつき)命日を縁に1週間営まれる本願寺最大の年中行事です。期間中、全国から僧侶・門信徒が多数参拝し、聖人のご遺徳を偲ぶとともに浄土真宗の信者としての自覚を新たにします。

住職は1月13日(日)午後2時からの逮夜法要に参拝いたします。この機会に本山へ一緒に参拝いたしませんか。費用は特にかかりませんが、御佛飯料を進納いたしますのでご協力下さい。当日、直接お越し下さっても結構ですが、できましたら前々日(11日)までご一報下さい(記念品がいただけます)。

※万一の場合は、住職携帯まで(090-1071-4881)

石川欣也先生のお電話のダイヤル 0743-53-4488

年忌表 (平成二十五年)

133	137	141	145	149	153	157	161	165	169	173	177	181	185	189	193	197	201	205	209	213	217	221	225	229	233	237	241	245	249	253	257	261	265	269	273	277	281	285	289	293	297	301	305	309	313	317	321	325	329	333	337	341	345	349	353	357	361	365	369	373	377	381	385	389	393	397	401	405	409	413	417	421	425	429	433	437	441	445	449	453	457	461	465	469	473	477	481	485	489	493	497	501	505	509	513	517	521	525	529	533	537	541	545	549	553	557	561	565	569	573	577	581	585	589	593	597	601	605	609	613	617	621	625	629	633	637	641	645	649	653	657	661	665	669	673	677	681	685	689	693	697	701	705	709	713	717	721	725	729	733	737	741	745	749	753	757	761	765	769	773	777	781	785	789	793	797	801	805	809	813	817	821	825	829	833	837	841	845	849	853	857	861	865	869	873	877	881	885	889	893	897	901	905	909	913	917	921	925	929	933	937	941	945	949	953	957	961	965	969	973	977	981	985	989	993	997	1001
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------

平成二十五年は、上の年に亡くなった方々の年忌に当たります。盛大であるに越したことはありませんが、さやかでも、真心のこもった法要(法事)を勤めたいものです。

法要は、命日に勤めることが理想ですが、都合で、日・月・年が前後にずれる場合があっても構いません。

法要を勤めるにあたっては、まず日程を住職にご相談ください。日取りが決まったら、親戚知人にも通知を出し、前日までにお仏壇をきれいに掃除し、お供物やお花、お香などを買い揃え、心をこめて準備いたしましょう。

そのほか、ご不明な点は何なりと住職までお尋ねください。(西福寺：072-622-3725)

※左の点線部分で切り取って『真宗教団連合平成25年法語カレンダー』の台紙に貼ってご活用下さい。
 ※早稲いしきれい！エコ！寺報メール便のお申し込みは、こちらまで saifukujii@runbini.com

二月のご案内

〒567-0012 茨木市東太田二丁目九一二
浄土真宗 本願寺派 西福寺
TEL 072-6222-3372 FAX 072-6222-3375

雲の切れ間から差し込む日差しに粉雪がきらきらと輝いて
います。
皆様には如何お過ごしでしょうか。
平成二十五年二月のご案内を申し上げます。
第二百三十六回

人生講座

日時 二月十日(日) 昼二時～四時
講師 本願寺派布教使

木本 和行 師



■木本(きもと)先生、四十八歳。大阪市東住吉区・信悦寺住職。長く少年教化に携わってきた経験を活かして、浪速少年院の教誨師として、罪を犯した少年の更生に尽力されています。
■お誘いあわせの上、こぞってお参り下さい。

● 帰敬式(きききょうしき)を受式しましょう。

帰敬式とは、阿弥陀如来・親鸞聖人の御前で浄土真宗の門徒としての自覚をあらたにし、お念仏申す日暮を送ることを誓う、私たちにとって最も大切な儀式です。この帰敬式を受式され、仏弟子となった方にご門主さまより法名が授与されます。帰敬式を受式し、共にお念仏を喜ぶ人生を歩みましょう。

1. 執行日 1月1日・1月16日の晨朝後、1月8日・12月20日の終日を除く毎日2回
 2. 執行時刻 午前の部：晨朝後引き続き／午後の部：午後1時30分
 3. 受式申込 午前の部は晨朝前、午後の部は執行時刻の1時間前までに参拝教化部まで
 4. 冥加金 成人：10000円／未成年：5000円
- ※詳しくは住職までお問い合わせください。

るんびに日曜学校「涅槃会」

ねはんえ

【二月二十四日(日) 午後二時より】

るんびに日曜学校は、小学生のための心の学校です。「涅槃会」では、お参り・法話のあと、劇やパネルシアター、お母さん方の本の読み聞かせなど盛りだくさんの内容で行われます。粗糲進呈。どなたでもお参りいただけます。

【日曜学校「涅槃会」次第】

献花・献灯・献香

おまいり「らいはいのうた」

法話(住職)

歌

パネルシアター

「モンゴルの白い馬」

読み聞かせ(育成会)

劇「ないた赤おに」他

涅槃会

ねはんえ

ビハーラ活動について

大阪教区茨木東組同朋研修会

「ビハーラ」は古代インドのサンスクリット語 Vihara を音訳したもので、「精舎・僧院」「身心の安らぎ・くつろぎ」「休息の場所」を意味しています。「精舎・僧院」は「寺院」のことで、お寺は「身心の安らぎの場所」を意味していました。つまり仏教の教えは、生・老・病・死の苦悩を課題とし、身心の安らぎをもたらすものでした。聖徳太子が建立されたと伝えられる四天王寺には「四箇院」といって「敬田院」「施薬院」「療病院」「悲田院」が設立されており、仏教と医療や介護といった社会福祉は密接な関わりをもっていました。

しかし、時代の流れの中で仏教と医療や介護といった社会福祉はそれぞれ専門分野化し、各分野の関わりが薄れてまいりました。そのような中で、仏教がもともと課題としてきた、老・病・死の苦悩に応えるため、医療・介護といった社会福祉の各分野とも連携しようという活動が生まれます。

浄土真宗本願寺派では1987年からビハーラ活動が展開され、医療の分野だけでなく、介護の分野も含めた社会福祉領域などにも活動の範囲を広げてまいりました。

【と き】 2月25日(月) 午後2時～4時

【と ころ】 勝光寺(茨木市水尾1-7-13)

【講 師】 花岡尚樹 師

(奈良県吉野郡大淀町浄迎寺住職・ビハーラ僧)

※参加費は無料です。

※2月15日(金)までにお申し込み下さい。

《西福寺》

TEL 072-6222-3372

三月のご案内

〒567-0012
 茨木市東太田二丁目九三二
 浄土真宗 西福寺
 本願寺派
 TEL072-533375 FAX072-533375

寒気に身震いしながらも、陽光に温もりが感じられるようになってまいりました。

皆様には如何お過ごしでしょうか。
 平成二十五年三月のご案内を申し上げます。

第二百三十七回

人生講座

日時 三月十日(日) 昼二時〜四時
 講師 本願寺派布教使

長谷川毅正師



■長谷川(はせがわ)先生、五十七歳。大阪市西成区、西教寺住職。工業大学卒業後、国内外のプラント建設に従事、中央仏教学院・伝道院にて修学されました。九州男児の熱い語り口で聞く人を惹きつけます。

■お誘いあわせの上、ごぞつてお参り下さい。

初参式

昨年1年間(平成24年1月1日〜12月31日)にお生まれになったお子様を対象に初参式を行います。

この世界に生を賜った喜びを感じ、ほとけの子として健やかな成長を願うご家族の皆さまのご参詣をお待ちしています。

と き: 4月13日(土) 午後1時より

ところ: 西福寺本堂ほか

受式冥加金: 5000円

申込み締切: 3月末日。

お問い合わせ: 西福寺 (TEL 072-6222-3725)

彼岸会寄席

桂文福一座来山



西福寺仏教婦人会3月の例会は、彼岸会(ひがね)寄席です。今年も文福一座の皆さんにお越しいただきませう。

桂文福さんは、昭和47年に五代目桂文枝師匠に入門されました。以来「出会い、ふれあい、わきあいあい」をモットーに100キロの巨体をものともせず、「ふるさと寄席」の座長として日本各地を飛び回っておられます。

当会員の方に限らず、どなたでもお参りいただけます。「佛説阿弥陀經」のお勤め後、お楽しみ下さい。

日時: 3月18日(月) 午後2時〜3時半
 場所: 西福寺本堂

費用: 千円(運営協力金として)



ご家族の皆さまも一緒にどうぞ。

いしかわきんや 石川欣也先生の

法話のダイヤル 0743-53-4488

喜劇生誕110年

松竹新喜劇

お種と仙太郎

松竹新喜劇 南座プロデュース公演

平成25年3月1日(金)〜10日(日) 千種楽

午前の部11時開演/午後の部14時30分開演

京都四條南座で来月から始まるお芝居は、東西本願寺の参道が舞台となるそうです。劇中、本山参りをする門徒衆の一人として、当山門徒総代が特別に出演します。

3月9日(土)の舞台に出演予定です。お手すきの方は是非ご来場下さい。

【観劇料(税込)】

1等席: 5000円

2等席: 2000円

学生2等席(※南座窓口販売のみ): 1000円

【ご購入】

チケットホン松竹 0570-0000-489

または 06-6530-0333

(午前10時〜午後6時) ※ナビゲイタルPHSまたは交換機等の設定によってはかかりません。
 ◎窓口販売用別枠でのお取り置きはございません。
 前売券販売所/南座・大阪松竹座・チケットぴあ

◆第1部

喜劇を110倍楽しむワザをお教えします!?
 喜劇の歴史と喜劇のイロハ体験

◆第2部

藤山寛美二十快笑
 茂林寺文福/作 平戸敬二/脚色
 お種と仙太郎 一幕

【アクセス】

阪急電鉄 河原町駅「1番出口」より徒歩3分
 京阪電鉄 祇園四條駅「6番出口」よりすぐ
 JR京都駅からお車(タクシー)が便利です

【京都四條南座】

京都市東山区四條大橋東詰/075-561-1155



四月のご案内

〒567-0012
茨木市東太田二丁目九三二
浄土真宗 西福寺
本願寺派
TEL072-622-3725 FAX072-622-3725

春を待ちかねたように、次から次へと色とりどりの花々が満開となつていきます。皆様には如何お過ごしでしょうか。平成二十五年四月のご案内を申し上げます。

第二百三十八回

人生講座

日時 四月十四日(日) 昼二時〜四時
講師 本願寺派布教使

義本 弘 導師



■義本先生、五十六歳。枚方市、浄行寺住職。住職課程専任講師、連研中央講師、仏青連盟指導講師等々歴任。教団として今日取り組むべき活動に真摯に関わっておられます。また、イラク戦争時には『兵戈無用(ひようがむよう)』を掲げて反戦ピースウォークを行われました。
■お誘いあわせの上、こぞってお参り下さい。

●るんびに日曜学校をお手伝いしていただける方、募集しています。

* * *

『るんびに日曜学校』は、家庭や学校では疎かになりがちな人間として大切な『心』を学ぶ、小学生のための学校です。活動をより充実させるため、先生としてお手伝いしていただける方を募集しています。

開校日は原則として、毎月第3日曜日。朝9時半〜正午。主な行事は、花まつり・工作・夏のお泊り会(1泊2日)・秋の遠足・涅槃会(歌や劇の発表)などです。交通費実費支給・薄謝進呈。

※18才以上。ひとまずお電話下さい。(電話072-622-3725)

4月13日は、「花まつり」です。

『花御堂』を飾り、甘茶をかけてお釈迦さまのお誕生を祝います。あなたも、お友達をさそって、お参りください。みんな、素直な、良い子になりますように！



4月13日(土) 西福寺
午後2時〜8時 072-622-3725

■昼2時から法要(15分程度)。夜8時まで、お参りできます。

■先着50名の方には粗供養を進呈。

※昼1時から花まつりパレード実施。

昨年生まれたばかりのかわいいほとけの子どもがご家族の方々とともに参列します。お時間の許す方は、ぜひお立会い下さい。

花まつりパレード

ご協力

よろしく願います。

「4月13日(土) 昼1時より」

やわらかな春の日差しがふりそそぐ中、お釈迦さまのご誕生を祝う「花まつり」に

先立って、「花まつりパレード」を行います。

新しい命の誕生を喜び、健やかな成長を願う心は親ばかりではありません。この地域に住むすべての人々の共通の思いです。

パレードは、西福寺門徒総代・仏教婦人会役員の皆さんが先導し、日曜学校生が白ゾウを引きます。るんびに太鼓が笛・鉦・太鼓による楽を奏で、初参式受式者とその親族、住職と続きます。

コースは、西福寺から東太田児童遊園(通称ふね公園)を時計回りに周回する道路で、昼1時頃より約15分間の行程です。なお、雨天の場合は中止いたします。パレード実施中、コース周辺の皆様には大変ご迷惑おかけいたします。何卒、趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますようお願い申し上げます。



西福寺住職

五月のご案内

〒567-0012 茨木市東太田二丁目九一二
浄土真宗 本願寺派 西福寺
TEL 0743-531175 FAX 0743-531177

椿とつつじに彩られた山門をくぐると藤の花ぶさが、石畳に届かんばかりに咲きしだれています。皆様には如何お過ごしでしょうか。平成二十五年五月のご案内を申し上げます。

永代経 法要 厳修

日時 五月十一日(土) 昼二時・夜七時

十二日(日) 朝十時

講師 「御堂さん」編集長

菅 純和師

■永代経は、「亡き人をご縁として、ご先祖から伝えて頂いた尊い仏法を、永代にわたり」伝えていくため「仏法聴聞の殿堂としてのお寺を護持して(菅純和師著「仏事の小箱」より)「いこうと願われる方々によって営まれる法要です。」
■お誘い合わせの上、ご参拝下さい。

●ご門主、来年6月にご退任(本願寺新報4月20日号より)

* * *

このたび大谷光真門主(即如上人)は、来年6月5日をもって本願寺住職、浄土真宗本願寺派門主を退任されることを発表された。宗祖親鸞聖人から受け継がれてきた法統は新門さまが継承され、第25代門主(本願寺住職)に就任される。ご門主のご退任を受けて、新門さまへ本願寺住職(門主)を引き継ぐ「法統継承式」が本願寺で執り行われ、その後、「伝灯奉告法要」を営むための諸準備が進められることとなる。ご門主は今年8月で満86歳。1977(昭和52)年に勝如上人(大谷光照前門さま)から法統を受け継がれ、第24代門主となられた。全国各組へのご巡教や蓮如上人500回遠忌法要(平成10年)、親鸞聖人750回大遠忌法要(平成23年4月〜24年1月)などの大法要を修行されたほか、全日本仏教会会長を3度歴任され、全国教誨師連盟総裁などを務められている。

永代経に向けて(お願い)

毎回、世話役の方々が中心となって準備して下さいますが、どなたでもお手伝いいただけます。お手すきの門信徒の皆さま、ご協力のほどよろしくお願い致します。

■5月10日(金)午後7時〜於西福寺本堂
おかざり(供物をそなえつけます)



るんびに学園「開園10周年感謝のつどい」

謹啓 陽春の候、貴方様にはご清祥にお過ごしのことと存じ、心からお慶び申し上げます。

さて、これまで「るんびに苑」には深いご理解と温かいご支援を賜わり、改めて厚く々々御礼申し上げます。

お陰さまで、皆様の《真心の結晶》である「るんびに学園」は、本年六月一日、開園十周年を迎えることになりました。

つきましては、左記の通り「感謝のつどい」を開催させて頂きたいと存じます。ご多忙とは存じますが、是非とも、ご臨席を賜わりたく、ご案内申し上げます。

合掌

日時：六月一日(土) 午前十一時より「式典」
午後 一時より「祝賀会」

会場：綾部市・京 綾部ホテル(綾部市味方町倉谷13)
参加費：八千円(祝賀会参加者のみ)

講師：龍谷大学教授 友久久雄師

出演：るんびに学園和太鼓グループ「鼓綾」

茨木市・西福寺「るんびに太鼓」
(るんびに学園案内状より)

※西福寺有縁の方は、当日朝八時半「茨木観光」
出発の送迎バスを利用して参ります。

ご参加いただける方は、住職までご連絡ください(締切り五月十二日)。

いしかわきんや 石川欣也先生の 法話のダイヤル0743-53-4488

六月のご案内

〒567-0012
TEL 075-333-5507 FAX 075-333-5579
浄土真宗
本願寺派 西福寺

三陸の復興した港から大漁の知らせが届きました。皆様には如何お過ごしでしょうか。平成二十五年六月のご案内を申し上げます。

第二百三十九回

人生講座

日時 六月九日(日) 昼二時～四時
講師 本願寺派布教使・行信教校長

利井唯明師



■利井(かがい)先生、四十五歳。高槻市東五百住、常見寺住職。本願寺教学二大学派の1つ空華(くうげ)学派の学林・行信教校長として後進の育成に努めています。住職の従兄弟に当たります。

■お誘いあわせの上、こぞってお参り下さい。

●**帰敬式(きぎきょうしき)を受式しましょう。**

帰敬式とは、阿弥陀如来・親鸞聖人の御前で浄土真宗の門徒としての自覚をあらたにし、お念仏申す日暮を送ることを誓う、私たちにとって最も大切な儀式です。この帰敬式を受式され、仏弟子となった方にご門主さまより法名が授与されます。帰敬式を受式し、共にお念仏を喜ぶ人生を歩みましょう。

1. 執行日 1月1日・1月16日の晨朝後、1月8日・12月20日の終日を除く毎日2回
2. 執行時刻 午前部：晨朝後引き続き/午後部：午後1時30分
3. 受式申込 午前部は晨朝前、午後部は執行時刻の1時間前までに参拝教化部まで
4. 冥加金 成人：10000円/未成年：5000円

※詳しくは住職までお問い合わせください。



浄土真宗本願寺派

中央仏教学院通信教育

通信教育で学ぼう

親鸞聖人の教え

専修過程 (僧侶資格コース・3力年) 学習過程 (体系学習コース・3力年) 入門過程 (基礎学習コース・1力年)

【お問い合わせ先】

浄土真宗本願寺派

中央仏教学院通信教育部「入学係」

〒6150091 京都市右京区山ノ内御堂殿町27
電話 075-801-3507 FAX 075-822-5539

※ただし、土・日・祝日は休日とさせていただきます。電話でのお問い合わせは、午前9時より午後4時までとさせていただきます。

募集は毎年4月から6月末日まで、9月より開講。

◆先月のご案内「ご門主、来年6月に「退任」の中で「ご門主の年齢に誤りがありました。ここに、お詫びして訂正します。(正)ご門主は今年8月で満68歳。」

石川欣也先生の
法話のダイヤル0743-53-4488

龍谷ミュージアム特別展

平山郁夫

悠久のシルクロード

2013年4月20日(土)～6月30日(日)

平山郁夫画伯(1930～2009)は、壮大な構想力を背景とし、静謐で幻想的ともいえる画風で画壇を支えた日本を代表する画家です。仏教やシルクロードを題材として世界各地を取材し、数々の大作を表してきました。同時に、取材の過程で触れた様々な文化を深く理解し、それらの保護に尽力する姿勢は、今も世界中の人々の共感を呼んでいます。

この展覧会では、平山画伯の数々の名画からその画業を振り返るとともに、生涯に渡って尽力した文化遺産保護活動と関わる優れたシルクロードの美術コレクションも展覧し、改めて偉大な画家の情熱に迫ります。

開館時間 午前10時～午後5時

(入館受付は午後4時30分まで)

休館日 毎週月曜日と5月7日

(ただし4月29日、5月6日、5月20日は開館)

主催 龍谷大学 龍谷ミュージアム、

日本経済新聞社、京都新聞社

特別協力 平山郁夫シルクロード美術館、

浄土真宗本願寺派、本山 本願寺

後援 京都府教育委員会、京都市教育委員会、

京都市観光協会、NHK京都放送局

入館料 一般1000円・高大生700円

・小中生300円(いずれも当日券)

◎龍谷ミュージアム

〒600-8399 京都市下京区堀川通正面下(西本願寺前)

※割引券(100円引)ご希望の方は、西福寺までご連絡ください。